

# ほっかぽか

かわにしりつほいくしよじょうほうし  
..... 川西市立保育所情報誌 .....  
そと



平成 23(2011)年 10月 5日

20

編集・発行 川西市こども部児童保育課

TEL (072)740 - 1175(直通)

FAX (072)740 - 1339

## ちょっと、“お外”にでかけてみませんか？！

忙しい毎日、子どもを連れての外出は、ついつい車や自転車になってしまっていないですか？  
たまには、目的をもたずに、お子さんとぶらっと戸外に出てみませんか？

子どもの歩くペースに合わせ、慌てずゆったりと歩きながら、時にはしゃがみこんで子ども目線で立ち止まったり、ゆっくりめにベビーカーを押しながら歩いてみると、見慣れた景色もいつもと違って  
いるかもしれません。

さあ、今日は子どものやりたいことに、  
とことんつき合うつもりで

### 「お外におでかけ」

してみませんか？！。

子どもに任せて“お出かけ”すると、  
すぐにあっちこっちに行っちゃって…、ちっ  
も進まない…。危ないし、目も離せない…。  
家の用事もいっぱいあるし、親は、とても  
つきあえないわ…。



ひとり ある じぶん いし こうどう  
「一人で歩けるようになる」 = 「自分の意思で行動できるようになる」

わが子が、初めて歩いた日のことを覚えていますか？

「一人で歩けるようになる」ということは、「自分の意思で行動できるようになる」ということです。歩けるようになることが、子どもにとってどんな喜びであったかは、あの日の子どもの顔を思い出してみると想像がつきますね。

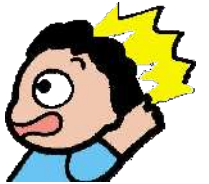
自分の力で行きたいところに行き、見たいものを見たり、触りたいものに触れることが可能になると、子どもはじっとしておれません。



い 行きたいところに行ける ことは、子どもの大きな喜び

そんな子どもの喜びを、お家の中だけでなく、ぜひすばらしい自然の中でも体験させてあげられるといいですね。戸外には、新鮮な空気、太陽の光、自然物を始め、様々な人や動植物との出会いが待っています。

お花を摘んだり、葉っぱを拾ったり、水たまりに入ってパチャパチャしたり... この時期の子どもは興味のある物や新奇な物に対して体全体でぶつかり、いろいろな冒険(探索)をしたがります。



あか 赤ちゃん時代よ、さようなら・・・！！

この冒険(探索)の開始こそ、赤ちゃん時代に別れを告げ、自分の意思で行動していこうとする「自発性」の芽生えです。冒険(探索)をたくさんすればするほど、

「おもしろい!」「何でかな?」「ふしぎだな・・・」「びっくりした!」など、感動する心や探求心を育てていくのです。

冒険(探索)というのは、好奇心のおもむくまま、わが道をひたすら進む「子どもらしさ」あふれる行動です。それを認め、見守ることで、子どもは本来持っている力を発揮していきます。



ぜひ、たくさんの実体験を！！

現代っ子は、「体験」と「知識」がアンバランスだと言われています。

まずは、五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)にいろいろな刺激が届く冒険(探索)を、たくさんさせてあげたいですね。

一人で歩けるようになると、今まで以上に子どもは自分でできるいろいろなことを自分で試してみたがり、自立心も育ってきます。

おとなにとっては、困ることもありますが、一方的に規制し過ぎると子どもは、せっかくの意欲や好奇心を失ってしまうかもしれません。幼児期は、経験を通して、さまざまな能力を獲得していく時期です。そして、幼児期の生活体験、遊びの体験、人とのコミュニケーション体験等々が、その後の学力や生きていく力の土台になっていきます。

本当に危険なことや人に迷惑をかけること以外は、おとながしっかり見守りながら、できるだけさせてあげたいですね。





ゆび  
この指



と～まれ!



ほいくしょ にんき  
保育所で人気のあそびや絵本の紹介コーナー

こんごう  
今号は、「積み木あそび」について



## 赤ちゃんにとって、おもしろいのは「自分にもできること！」

赤ちゃんと遊ぶ時に覚えておきたいのは、おとなと子どもでは「楽しさが違う」ということ。

赤ちゃんにとっておもしろい遊びは、「自分にもできる遊び」です。

そのひとつが“積み木あそび”。“積み木”は、かわいいキャラクターのおもちゃに比べると地味な印象がするかもしれませんが、実は、赤ちゃんからの働きかけによって、形や音が変わったり、いろいろな遊び方ができたり、周りの人ともコミュニケーションがとれる、とても優れた“おもちゃ”なんですよ。



## 手は、「つき出た大脳」と言われています！？

子どもは、主に手を使って物の性質や特徴を学んでいきます。また“手を使って物を扱う”ことは、脳に刺激を送っていることにもなるのです。

“積み木”を手にした赤ちゃんは、手でつかんで感触を楽しんだり、お口でそれを確かめたり・・・、カチカチ打ち合わせたり・・・と、自分なりの楽しさを見つけ、繰り返し、繰り返し積み重ねて遊びます。



## “壊すこと”が、大好き！！

この時期は、おとなが考えるような、積み木を積んだり、並べたりといった遊び方は、まだできません。口に入れたり、振り回したり、投げたり、散らかしたり、“おとなが積んだものを壊したりするのが遊び”です。

床にバラバラになったものは見向きもしないのに、きれいに積んだり、棚に片付けたとたん、必ず散らかしてくるということはありませんか？！

## “作っては壊し 作っては壊し”を、繰り返す

おとなにとっておもしろくない、いたずらにしか見えない赤ちゃんの“壊すあそび”“散らかすあそび”も、赤ちゃんにとっては意味のあること。これを何度も繰り返しながら、いろいろな物との関係を学習しているのです。赤ちゃんが喜んで繰り返すことには、満足するまでつき合ってあげられるといいですね。

やった～！

## そして、いつの間にか“マネてつくる”へ！！

子どもは、自分と遊んでくれる人をよく見えています。そして、その人の反応を見えています。子どもがまねっこしてきたら、ほめてあげましょう。そして、日ごろから、子どもの様子をよく見て、「何をしたがるか」「何に興味をもっているか」などを知り、「できそうなこと」「わかりそうなこと」を、おとながして見せてあげるといいですね。



# “パパ(ママ)と遊ぼう!!”を開催!



6月25日(土曜日)に、“アップルちゅうおう”で1~2歳児と保護者を対象に、講座をしました。  
 今回の講座は、子育てを楽しみたいお父さんにも多く参加してもらおうと、土曜日に開催。お父さんと楽しめるダイナミックな親子のふれ合いあそびやゲームを紹介。イクメンをめざすパパ同士の情報交換の場となりました。



## “ふれあいあそび”で、心も身体も元気アップ!!

ぶら下がったりおんぶをしたり、ゆらゆらしたり抱きしめたり・・・子ども達は、おとなから声をかけてもらい、体を触ってもらったり、ふれ合うこと(スキンシップ)が、大好きです。

今回の講座の中で、いくつかの遊びを一緒にしましたが、普段からもっともっと子ども達と遊びたいと思っていたパパたち・・・

子どもが好きな、よろこぶ遊びが見つけれられたようですね!



## 一参加者の声



いろいろなあそびを覚えてよかったです。  
 手づくりのおもちゃがたくさんあって勉強になりました。



他のご家族の方と交流し、和気あいあいと遊べて楽しかったです。  
 子どもも大喜びでした。



楽しかったです。  
 遅刻しそうになり出かける前イライラしましたが、来てよかったです。  
 ママに「ありがとう」って伝えること、大切だなと反省です。

## わたくしりつほいくえん しょうかい 私立保育園紹介

### まごやほいくえん 山子屋保育園

ひとくらあざくた 一庫字区田3-1  
 ☎795-0373  
 定員：24名  
 \*認可保育所になりました。

### ほいくしょ ぶんえん つくしんぼ保育所(分園)

だいわにし 大和西1-65-3  
 ☎794-1107  
 定員：10名  
 \*分園がオープンしました。

4月から開園しました!!

## お知らせ

らいねんど 来年度の認可保育所  
 『入所申込み』について  
 平成24年4月からの保育所  
 入所受付は、12月1日から  
 1月中旬を予定しています。  
 詳細は「広報かわにし」HP  
 等でお知らせします。  
 お問い合わせ：児童保育課  
 ☎740-1175